

思い知らされたこと

大阪府

おおき
大木

ともゆき
智之

寄稿の呼びかけをいただいてから、長く書けずにおりました。お掃除を通じて出会った、たくさんの方々のお顔を思い浮かべると、申し訳ない気持ちになります。

トイレ掃除や街頭清掃に、たびたび参加し、石巻や南相馬の復興支援など、何度も活動の機会をいただいで、皆様には物心両面でお世話になりました。

しかし、24時間・365日、「慎独」の掃除道をわが心身に落とし込むことができておりません。やったりやらなかつたり、コロナ

禍や多忙さなどを理由に、道端のゴミひとつすら拾えずにいます。

鍵山相談役からの学びは、決して本の文盲でも方法論でもありません。半世紀以上のお掃除の継続であり、生涯をなげうった実践です。

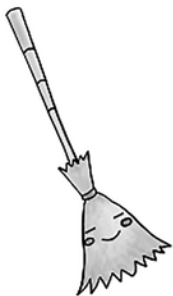
「凡事徹底」「積小為大」 どんなどきも言い訳を作らず、煩雑さを厭わず、ただただ続ける。自分に負けず、日々必死に泥臭い実践を続け、それが「十年偉大なり」と評され、さらに二十年、三十年と積み重ねるからこそ、人は感化される。

「教育の要諦は『感化』にある」と、相談役から何度もご指導いただきました。

「続ける力」の源は、切羽詰まった気持ちや已むに已まれぬ思い

などから湧き起こる、大波のうねりではないでしょうか。私は、相談役のそういったお気持ちに深く思いを寄せることなく、形ばかりの真似事をしてきたようです。それが今も、自分に掃除道が定着していない理由なのだと痛感いたします。

今ようやく筆を取りましたのは、自分には何の実践もないということをはっきりと思い知らされたからです。まだまだ諦めず、最後尾からでも道を歩んでまいり所存です。



掃除の道は、 善なる心を育む菩薩行

岐阜県

田中 たなか
義人 よしひと



1991年11月23日、この日は、私の第2の誕生日ともなりました。

それまでの私には、人生の幸せ
|| 経営の成功 || お金との考えが
強く、高度経済成長の波にのって
事業を拡大することがすべてで

した。しかし、バブル崩壊で売上げが急減、経営危機に遭遇し、それまでの価値観が崩れ去っていき、そのときでした。

「人間は一生のうち逢うべき人には必ず逢える。しかも一瞬早すぎず、一瞬遅すぎない時に」(森信三語録)

鍵山秀三郎相談役と出逢い、ワラにもすがる思いで、翌朝から近くの神社の掃除を始めました。

掃除を通じて、神社が本来の姿を取り戻していくことに感動し、「今を謙虚に受け入れ、今あるものの良さを引き出していくことで道が開ける」と気づき、全社員で取り組むことにしました。

また、この感動を伝えたくて友人に呼びかけたところ、35名が集まり、第一回大正村掃除に学

ぶ会を開催しました。以降各地に広がると同時に、ブラジル、台湾、中国、ニューヨーク、ルーマニア、イタリヤ、トルコ、ハンガリー、チエコでも行われるようになりました。

これまで西洋の人たちは、掃除は下層の人が行うものとの固定観念が強く、下座に降りることを嫌う傾向がありました。しかし体験することで、汚れた環境が本来の姿を取り戻すことに喜びを見出し、参加者共通の価値観も生まれました。整然とした環境が場のエネルギーを高めていくことに驚かれたようです。

体験に裏打ちされた活動が、世界に広がっていくことを願わずにはおれません。

美しい京都・日本を 継続・発展させよう！

京都府

大平おおひら

晃こう



掃除に学ぶ会とのご縁をいただ
いて、10年を超えました。

初参加は2009年、当時勤務
していた小学校の校区にある吉
田社のトイレ掃除でした。活動
は体験してみないとわからないの
で、参加することになりました。

当時学校と地域の結びつきは
深く、学校は地域のいろいろなも
のを教育に取り入れたり、地域は
学校と関わることで活性化してい
く時代だったと思います。

その後、便きょう会(教員の掃
除に学ぶ会)の事務局となり、月
例会に参加したり、月例会のない
土曜日は新洗組に参加するよう
になりました。月例会のほとんど
が学校を会場としていました。地
域の方や学校の子供たちが、一
生懸命便器と向き合っていてい
から、毎回気持ちの良い朝を過ご
せました。

いまでも続けて参加できているの
は、木屋町(新洗組の活動場所)が
若いころバイトで稼がせてもらっ
たり汚させていただいたり、思い
出深い場所だからです。また、清

掃以外でも地域をよくしていこう
とがんばっておられる方にも出合
うことができます。

私の幼少のころの京都は、門
掃き、打ち水をどこの家でもやっ
ていたと思います。衛生掃除の日
には、畳を表に出して日光に当て
竹の棒でほこりをはたいていまし
た。どこの家でも、ほかの家に迷
惑にならないよう、同じ日に清掃
していました。みんなで一緒に、
力を合わせてきれいな住みよい町
を作ろうとしていたと思います。

掃除に学ぶ会の活動は、この素
晴らしい京都、日本を作っているこ
うとする考えに通じるものがありま
す。素晴らしい京都、日本を受け
継いでいきたいという思いで、微力
ですが活動を続けていきます。

健康ランド掃除に学ぶ会

山梨県

三森 みつもり 中 あたる



「やってお

けば良かった」と後悔ばかりの私が、「やっておいで良かった」の不思議なお縁のお陰で、掃除道に出会えました。

出会いは2010年、

偶然本屋さんで手にとった書籍『掃除道』でした。すぐ購入したの

が、一つ目の「やっておいて良かった」です。徹底した清潔さをお客様に届け、社員の成長とともに会社を成長させたいと肚を決め、掃除道を会社で実践することになりました。

二つ目は、読後すぐ「山梨掃除に学ぶ会」の代表で当時警察学校の校長清水徹さんを訪ねたことです。清水さんは退官後、弊社の取締役として掃除道を社内に拡げ深めてくれています。

三つ目は、毎月、山梨、長野、静岡の健康ランドの最寄り駅の早朝清掃とトイレ清掃を続けていることです。社員が自主的に取り組むことで、社風が磨かれていくのを実感しています。

四つ目は、一年に一度、山梨、長野、静岡の3施設を休館とし、「健

康ランド掃除に学ぶ会」を開催していることです。この会は、鍵山相談役に来ていただいてから始まりました。「日本を美しくする会」の皆さまのお力添えで、全スタッフが「ここまでやるか」の掃除を学ばせていただいています。

自分たちで施設をピカピカに磨くことで、お客様、仲間そして施設への感謝の気持ちとなり、多くの皆様に愛されるお店へとつながります。

現在コロナ禍で「健康ランド掃除に学ぶ会」を休止していますが、必ず再開し、五つ目の「やっておいで良かった」にします。

そして、鍵山相談役の教えである凡事徹底のいい社員、いい会社、いい社会を目指します。

次世代を育てる

愛知県

高野^{たかの}

修滋^{しゅうじ}



されていきました。

「トイレ掃除」を、当時の勤務校でも実践したところ、驚いたことに一人ふたりと子どもたちが手伝ってくれるようになりました。これは私にはカルチャーショックで、掃除の不思議な力を教師や生徒と共有したいという思いが湧き上がりました。

「思い立ったら突き進む」

鍵山相談役や「西三河掃除に学ぶ会」の方々、親交ある先生方にご迷惑をお掛けしながら、2001年8月4日〜5日、第一回「便教会」を愛知県知立市において行わせていただき、多くの同志の先生方とのご縁に恵まれました。

「教師が変われば子どもが変わり、子どもが変われば学校が変わ

わる」といわれますが、全国には本当に素敵な先生方が、「一隅を照らす」想いで「トイレ掃除」に取り組み、驚くべき実績を上げておられます。

50年、100年先を考え、掃除の素晴らしさを次世代に伝えるにはどうしたらいいのか。今私に明確な答えはありませんが、「感動」の熱い想いでそのチャンスを作り、実践に励み、「感動」を発信し続けたいと思います。

「便教会」の内容が変わり、名前がなくなっただとしても、「掃除の灯」を自らの手で消さない限り、掃除の魅力、摩訶不思議な力を、次世代もきつと体感してくれるでしょう。そう願って活動することが私の原動力、推進力です。

(445 0802 愛知県西尾市米津町天笠程27)

肉体的精神的に追い込まれて八方塞がりの中、ある方に「先生、トイレ掃除は感動だよ」と誘われて、嫌々恐々と参加したトイレ掃除。「やってみなければわからないことがある」を実感しました。自己の汚れた部分が掃除終了後にはきれいになり、とても清々しい気持ちで、悩みから解放

母に導かれて始め 今はひとり掃除

長野県

江原えばら

俊男としお



私は一人掃除を実践しています。一人でコツコツやっています。

掃除との出会いは小学校低学年のころです。私は小学生から高校生まで掃除は大嫌いで、掃除の時間になると逃げてさぼっていました。それがいつからか、自分ですすんで掃除をするようになり

ました。

中学2年のときに父が蒸発し、母が一人で子ども3人を養う状況になりました。家は床屋を営んでいました。私は、毎日仕事でくたくたになった母を少しでも助けようと、お店の手伝いや家の掃除を始めました。

私は思春期真っただ中でした。私が掃除をすると、きれいな好きの母は喜んでくれました。私は母が喜んでくれるのが嬉しくて掃除をしました。たとえ心が悶々としていても、掃除をしている間は何もかも忘れ、掃除に没頭できました。

私は「求根塾」の塾生です。経営者の質問に鍵山相談役が答えられ、懇親会で親睦を深めました。相談役に直接学べるのが何よ

りの魅力で、8年間、毎年4回(今はコロナ禍で回数減、最優先で参加しています)。

今は地元で、会社や公園などをひとり掃除しています。他人が気持ちいいと喜んでいただき、私自身も気持ちよくなれて、一石二鳥です。まだまだ我流ですが、相談役ならどうやるだろうかと考えながらやっています。

そして、掃除を一生懸命していると鍵山相談役に逢え、一緒に掃除をしている気持ちになります。

「ひとつ拾えば、

ひとつだけきれいになる」

自分のできることを、コツコツやり続けていきたいと思えます。

(386 0407長野県上田市長瀬2927-1)

神様からいただいた出会い

福岡県 豊田とよた 詔子しよご



鍵山先生との出会いは、大分・中津の菓子店主、加来味紗さんのご縁からでした。加来さんのご主人が生前、「あの方はすごい方

だ」と口にされていた鍵山先生が小倉でのある講演においてになると聞いて、参加しました。

先生は私に気づくと、私の視線に合わせてしゃがまれ、満面の笑みで迎えてくださいました。「え、この方も…」。

生まれながらに手足の成長が止まる難病の私は、身長96cmしかありません。40年前どうにか車の免許をとり、健康食品の訪問販売を始めました。どこでも口汚く追い返され、心がズタズタになり「いつ辞めようか」と思っていた矢先の講演会でのこと。

「ご苦労さまでございます。田中でございます」しゃがんで両の手で私の手を包み、慈愛の笑みでハグまでしてくださいましたのが、健康食品メーカー「クロスタ

ニン」の田中美穂社長でした。

「こんな方が作る食品は本物だ。どんなことがあってもやるぞ」と今日まで続けてきました。

それを思い起こさせる鍵山先生との出会い。蔑みの中で生きてきた私への優しき、思いやりは、今もって忘れません。

同行者なしでは動けぬ私も、加来さんのおかげでブラジル、台湾の大会にも参加できました。この間多くの方とご縁ができ、鎌田建設の鎌田善政社長には、私の体に合わせた店舗を建てていただきました。

鍵山先生とご縁は神様より与えていただいたお導き。心より感謝し、鍵山掃除道が広まることを心から願っております。

(820,002)福岡県飯塚市潤野843-1

人生の師 鍵山秀三郎さん

群馬県

伊藤 均いとう ひとし



私は「鍵山掃除道」は実践哲学であり、ここに「教育の正道」があると思っています。

中学校英語教師だった私は、1997年たまたま入った本屋で、山本健治著『掃除が変える

会社が活きる』を手に取り、「これだ!」と思いました。「掃除はすべての出発点」に感銘を受け、子どもたちに掃除の意味や価値を伝えたいと心が震えました。この本が、私が鍵山さんを人生の師と仰ぐ契機となりました。神様が鍵山さんに出逢わせてくださったのだと思います。

その後、富岡市掃除に学ぶ年次大会で鍵山さんにお会いし、富岡市教育委員会「掃除に学ぶ会」で、私の「掃除道」が始まりました。大正村、伊東市、愛知県、東京、京都市、台湾(第2回掃除に学ぶ世界大会)など、積極的に外へ出て行き、素晴らしい出逢いをいただきました。

その後、群馬県公立小学校校長を経て、定年退職後は、「おもて

なし専門学校」で留学生に「実践人間学」を教えています。授業では礼節の学習や掃除実践を通して、人としていかに良く生きるかを教え、世のため人のために尽くそうとする「志」と「おもてなし」おもいやりの心」を育てることを目的としています。

立腰、挨拶・返事、丁寧な椅子入れ、うなずき・笑顔、物の手渡し、履き物揃え、掃除・トイレトーパー三角折りなどを、まず私がやって見せ、学生の内にイメージを作ります。

次にその意義や価値について言って聞かせて納得させ、実際に学生にさせてみせ、最後に必ず褒めてやります。すべては、鍵山さんに教えていただきました。